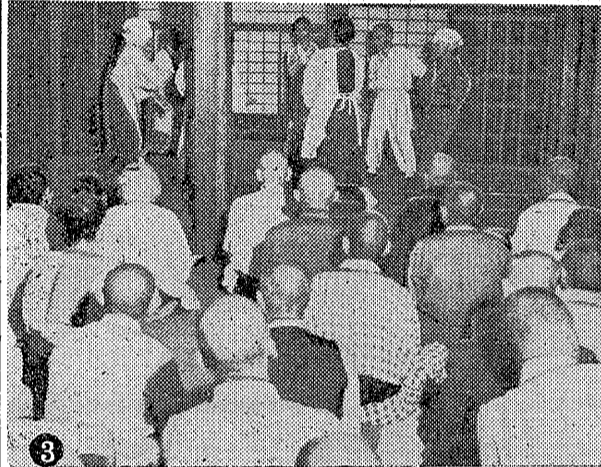


日曜特集

喜怒哀楽の感懐を秘めて



安らかに余生をおくる



●二十五日はとうとう一むかしはウバ捨出し捨てられた老人も、ここからは老令福祉年金(月額一万二千円)の支給も始まり、老後の生活に明るい希望がもたれている。

●三十七歳で身寄りのない社会の片隅に余生を送る老人たちの楽園平養老人会、平市上荒川地区の音門寺に隣接したもので静かな場所であり、現在最高九十一才の八郎辰五郎さん、最低六十才の吉田チヨさんら七十五名(男四〇女三五)が収容され、光榮園長の職員十名、看護婦一名なども安らかにこの日を過ごしている。

●朝五時半に起床してから夜九時の就寝時間まで、やさしい日の花やかな声の掛け合い、苦勞話に涙を誘い合ったり、雑巾さし、小手組のじりに精をだす。めん羊も良い友達だ。掃除のゆきといた園内外は快活で、秋虫が芝生にすたいている。

●一人当たり一月の費用は事務費も含めて四千三百六十五円で当事者のヤリくりも大

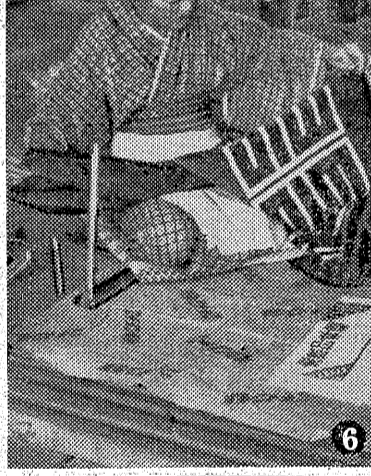
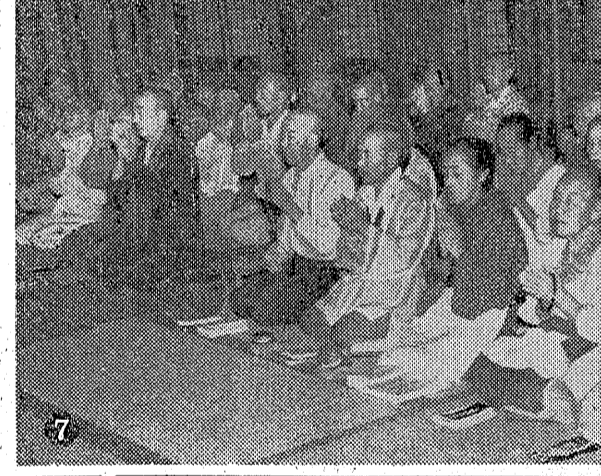
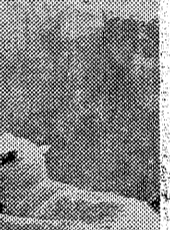
夕刊
いわき民報

発行所
平市田町6-3
いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話(代表) 4161番
© いわき民報社 1959

古價 新のモノ
CHORA
中野洋品店
平市千鳥電二〇

●十五日から一週間にわたる福祉週行事に入るが同園では老人手芸作品展、防火訓練、としよりの式典、座談会、健康診断、物故者の追悼供養などを行ない、生活を明るく豊かにして、この秋にふさわしい余生をおくることを目指している。

●十五日から一週間にわたる福祉週行事に入るが同園では老人手芸作品展、防火訓練、としよりの式典、座談会、健康診断、物故者の追悼供養などを行ない、生活を明るく豊かにして、この秋にふさわしい余生をおくることを目指している。



写真説明

①きょうも感謝の日を...
②意心にかえてボール遊び
③新聞されたりの備りたり、たのしい踊りのひととき
④としよりに適した仕事に精をだす老人の姿情は明るく真剣だ
⑤むかしとうたった針さばきもあきらかに...
⑥朝な夕な音門寺の堂内で読経をあげ、團長の法話に耳をかたむける老人たち

第七回労働講座の細目決る

県労働局長委員、平労働事務所主催の第七回地区別労働講座は十月七日から三日間、平市大町労働会館で開かれる。いすむき午後一時から入場無料、日帰りで、講師は次の通り。

又八日「労働法について」東大講師藤田雅雄、又八日「経済」中中央大学教授成美、又九日「一般教養」フジテレビ研究所員日本女子大講師久保美子。

園鉄のダイヤ改正は二十一日行なわれるが、本誌では読者へのサービスに際し、この東線のダイヤ改正表を印刷配布致します。

きょうの話

し尿処理問題、はま市、市も、なまみ、の種で

早急な根本的対策が望まれている。この点のモラル都市は山形市といわれ、二年ほど前に庁舎を建設中だったが、し尿処理の早期解決から庁舎建設を中断し、その分の予算をこの方向に回し、二大浄化槽を設置した。役所の建物も市民のしりぞきが先だったワケだ。当局者の英断までに敬服を催す。

山形市は八八八八、平市の二・七七七、きょうの浄化槽は常盤市でつくられたものの二倍である。これにきょうがつかう庁舎の建設費を、昨午完成したばかりだといっている。政治は、今清くかたくなに浄化槽を、清くかたくなに浄化するべきである。役人権という石頭の強権がない政治は市民から愛されぬ。

浄化槽をつくるか、ダラム船にしようか海軍に捨てようか、市当局は早急な根本的対策を講じ、この問題の根本的対策を打ち出すべきである。

い

素肌美の季節です!

それなのにシミやソバカスが目立ったりは困りませんか? ポビュラーオデーは漢方薬を主剤として創った薬肌美の特殊化粧液でシミ・ソバカス・肌あれが効果的に効果があります。

ポビュラーオデー

あこう

平・ぎんざ 電2044

郷土の誇り

清酒 **白馬の雪**

ご家庭で便利な! リットル詰(五合五斗) 新発売! 一本 二八五円

平市長・口 白馬の雪酒造株式会社

新しいデザイン

安いスタンド

秋の読書シーズンを迎えて店内にズラリと陳列致しました

¥560から各種

☆信用と誠実の店☆

テレビ回車

三丁目勧銀前 TEL・5023

五十円で満腹 百円で酔どれ 湯本の旨酒

